

# 阿南維也 増渕篤宥 野口悦士

3 人 展

2019年1月26日(土) - 2月6日(水)

10:00 - 17:00 月曜定休

## 阿南維也 (在廊日 1/26・2/6)



白磁や青白磁に、1本ずつ彫り進めて完成させる鎬、網目文”など、手間がかかる手法を続ける阿南さん。一昨年の新作、呉須で描かれた青海波は、時間を忘れ、描きたくて描いた。そんな作品でした。誠実で美意識の高い阿南さんの仕事からは、純粹で、何か言葉では表現しがたいエネルギーを感じるのです。

## 増渕篤宥 (在廊日 1/26・2/6)

「仕事をする上で大切にしていることは、焦らない。急がない。効率を忘れることだ。」と増渕さん。誰よりも手間と時間を掛けて、丁寧に作られた究極の手仕事。精緻だけど、人の手でなければできないあたたかみを感じる作品の美しさには、毎回ため息が出ます。

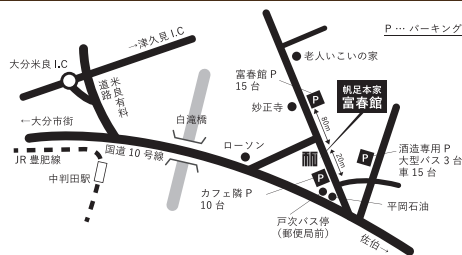


## 野口悦士 (在廊日 1/26)

「どの場所で、いつの時代に作られたのかもわからない。もの静かで力強いものを作りたい。」という、野口さんの作品を初めて見たときに、一目ぼれして私のもとへやってきたのは、まさしく・・・まるで、真鍮が緑青したかのような、長い年月、土の中で眠っていたものを、掘り起こしたような、そんな、原始的な花入れでした。富春館では初の展示です。



帆足本家 富春館  
〒879-7761 大分県大分市中戸次 4381  
TEL 097-597-0002  
<http://www.hoashi-honke.com>



3名の作家の器を使った ワンプレートスイーツティーセットとトークイベント  
「作品とその思いを語る。」

それぞれの作家の器でスイーツをお召し上がりいただけます。

軽いティータイムの後は、3名の作家それぞれの、  
作品が出来上がるまでのプロセスや、  
エピソード、思い、展望など、スライドをみながら、  
また、実際に実演して頂きながら、  
たくさんの興味を掘り起こしたいと思います。

1月26日(土) 14:00 -

1,500円+税 限定15名(要予約)

お申し込み: 09095963204 帆足

トークイベントのみのご参加もできます。(無料)

14:30 - 1時間程度

KoreyaAnanTokuhiroMasubuchiKoreyaAnanTokuhiroMasubuchi



無に  
なる  
とき。

阿南維也



器を、飾る。

増淵篤有

KoreyaAnanTokuhiroMasubuchiKoreyaAnanTokuhiroMasubuchi

EtsujiNoguchiEtsujiNoguchiEtsujiNoguchiEtsujiNoguchiEtsuji



土の匂い。  
木の匂い。  
火の匂い。

野口悦士



EtsujiNoguchiEtsujiNoguchiEtsujiNoguchiEtsujiNoguchiEtsuji